

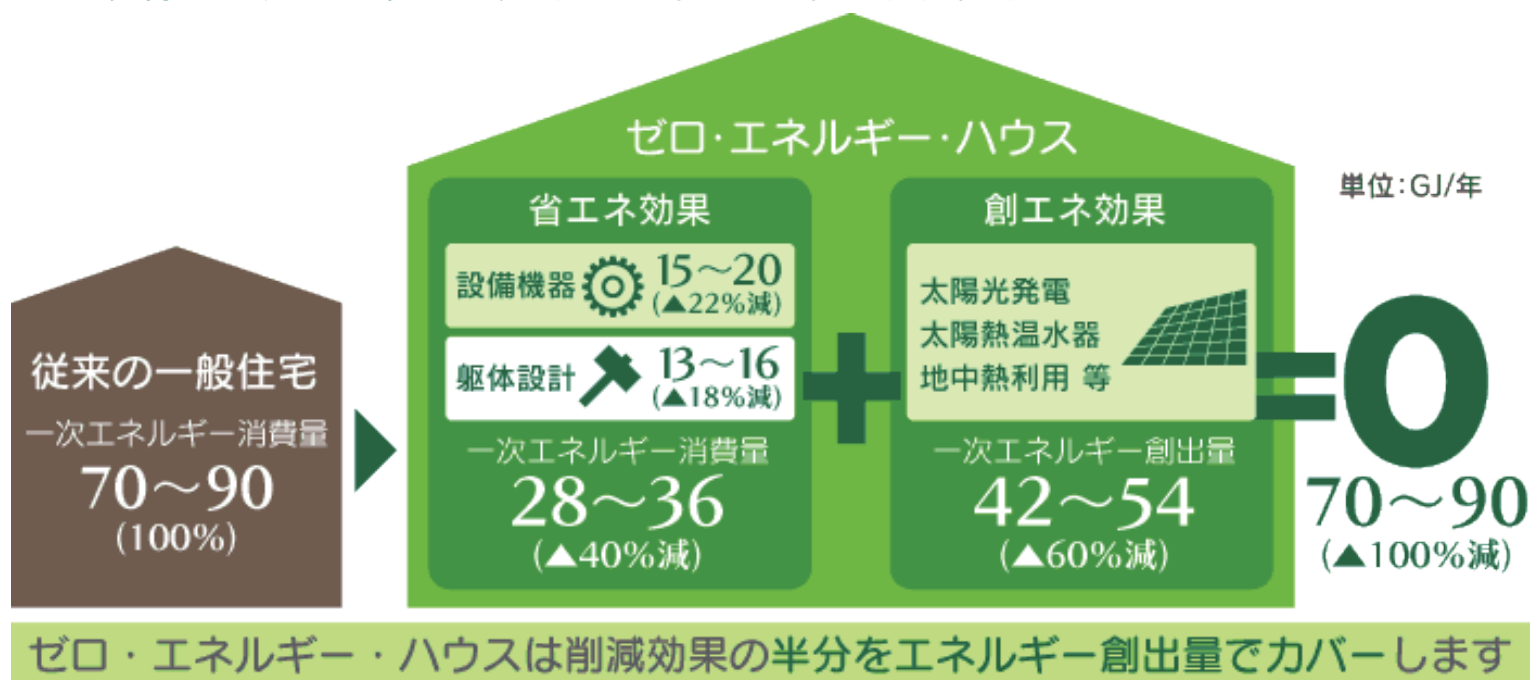
ZEH ゼッチ対応について

ネット・ゼロ・エネルギーハウス

ZEHとは、Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー）の略。

住まいの断熱性・省エネ性能を上げること、
そして太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、
年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）
の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅を指します。

下図のように一般住宅のエネルギー消費量 70～90GJ を 100%削減することが目的ですが、
住宅の躯体構造と設計そのものからの削減率は、18%しかありません。
実際には、この部分こそが住宅の本当に必要な性能要素といえます。



ZEHには補助金が交付されます。

多くの方が ZEH 仕様を導入しやすいように、国は補助金を出し、普及を促進しています。

キッチンガレージでは、新築住宅は全てゼッチ対応の住宅になるよう、標準にて外壁・断熱材等を選定しております。リフォーム案件については、全面的リフォームについては、ゼッチ対応に、一部分についても部分的には高断熱、省エネ設備、を使用し対応致します。長期優良住宅にも対応可能ですので、お気軽にご相談ください。ゼッチについて、毎月セミナーを開催しております。イベント情報・トピックスにて詳細をご覧ください。

【今後の ZEH に対する取り組みについて】

2016年度（平成28年度）・・・20%
2017年度（平成29年度）・・・30%
2018年度（平成30年度）・・・40%
2019年度（平成31年度）・・・60%
2020年度（平成32年度）・・・80%
上記を目標値として公表いたします！

★達成!★ 【実績報告】

2018年度（平成30年度）・・・100%達成

2018年度 BELS 取得割合・・・67%

政府目標

住宅については2020年までに ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）を標準的な新築住宅とすることを目指す。
2030年までに新築住宅の平均で ZEH の実現を目指す。

※エネルギー基本計画